

1

Windows環境整備

毎日使うWindows環境を快適に!!

巨大なファイルを高速コピー

Fire File Copy

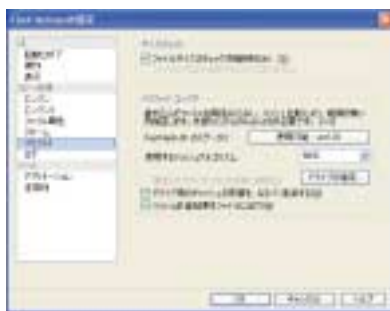
開発 kitt氏

URL <http://www.k3.dion.ne.jp/kitt/pc/sw/ffc/>

「Fire File Copy」は、異なるパーティションへのファイル・コピーを高速化するツールです。特に、同一の物理ドライブ中の別パーティションへのファイル・コピーに威力を発揮します。その仕組みは意外に簡単。Windowsのエクスプローラでコピーする場合には、コピー元のファイルを少しずつ読み出して、コピー先に少しずつ書き込みます。一方、Fire File Copyは、物理メモリー上に大きなバッファを用意して、そこにコピー元のデータをなるべく大量に読み込み、ためたデータを一気にコピー先に書き込みます。こうすることで、ハードディスクが目的のデータの場所を探す「シーク」という動作が極端に減り、結果として高速にコピーできるのです。ハードディスクのシーク時には大きなノイズが出るものです。このソフトを使えば、ノイズの低減も狙えます。

高速にコピーできるだけでなく、コピーの中断/再開機能や、複数のコピー要求をまとめて受け付けて、順番に処理していくといった、

Windowsのエクスプローラでは不可能な機能も備えています。さらに、拡張用DLLを組み込むと、コピー元とコピー先のデータを比較して、MD5ハッシュ値を計算し、完全に同一であるかどうかを確認することも可能になります。また、コピー・ファイルを選択するときに「*」(ワイルドカード)を利用して、拡張子やファイル名の一部が同一であるものを抜き出してコピーすることも可能です。最近のパソコンは必要以上のメモリーを搭載しているものも少なくありません。このソフトを使えば、余ったメモリーを有効活用できるでしょう。



Windows環境を自由にカスタマイズ!

窓の手

開発 猪川 正巳氏

URL <http://www.asahi-net.or.jp/vr4m-ikw/>

「窓の手」は、Windowsの設定ダイアログからは変更できない設定を簡単に変更してくれるソフトです。具体的には、各種アイコンの変更、特定のドライブ・レターへの隠ぺい、右クリック・メニューの編集、Windows起動時に同時に起動するアプリケーションの削除

といった機能を提供しています。一般に、このような操作はWindowsのレジストリを操作して実現するものですが、レジストリ エディタでレジストリを操作することには危険がつきまといます。削除するレジストリを間違えると、Windowsが二度と起動しなくなることもあるからです。

その点、このソフトなら心配する必要はありません。GUIの設定ダイアログで、自分の思うとおりにWindows環境をカスタマイズできます。Windowsが壊れることはありません。しかし、あまりにできることが多すぎて、ちょっと見ただけではどんな結果をもたらすかわからない設定事項もあります。そんなときは「ヘルプ」ボタンを押すことで、設定項目のそれぞれの意味を解説した文章が現れます。これにより、自分の操作の結果、Windowsがどのように変化するのが簡単にわかります。初めてのWindowsがWindows XPだという人にはあまり必要ないソフトかもしれませんが、昔からWindowsを使っている人は、ユーザー・インタフェースにいろいろこだわりを持っていると思います。そのような人にお勧めしたいソフトです。



Windowsを手軽に高速化

Win高速化 PC+

開発 岩田 城亮氏

URL <http://www1.u-netsurf.ne.jp/jtdan/works/accel/>

「Win高速化 PC+」は、Windowsのレジストリを操作し、普通では設定できない設定値を変更することでパソコンの高速化を図るソフトです。例えば、「ファイルシステム用のメモリーを多めに確保して、ディスク・アクセスが関係する操作を高速化する」「不要なサービスを止めて、バックグラウンドで動作するサービスやアプリケーションを減らす」といったことが可能になります。変わった機能では、動画や音声の再生ソフトとしてWindows Media Playerの古いバージョンである6.4を指定する機能もあります。



6.4はごく基本的な機能しか搭載していませんが、その分、軽快に動作します。Windowsを使い続けていて性能に不満が出てきたら一度試してみたいソフトです。

消してしまったファイルを復活！

DataRecovery

開発 トキワ個別教育研究所

URL <http://tokiwa.qee.jp/menu/index.html>

「DataRecovery」は、ハードディスクやリムーバブル・ディスクから誤って削除してしまったファイルを復活させるソフトです。たとえ「ごみ箱」を空にしてしまっても、削除した直後なら高い確率でファイルを復活させることができます。反対に、削除して長い時間が経っていると復活は難しくなります。使い方は簡単。ダイアログ左のドライブ一覧から対象のドライブを選択して、「スキャン」ボタンを押すだけ。するとドライブ中のファイルの痕跡を検索して、復元可能なファイルを列挙してくれます。その中から復元したいファイルを選択して、「リカバリ」ボタンを押して、保存先を指定すればリカバリは完了です。対応するファイルシステムはNTFSとFAT12/16/32。NTFS圧縮されたファイルなども復元可能。



ファイルシステムはNTFSとFAT12/16/32。NTFS圧縮されたファイルなども復元可能。

マウスの機能をカスタマイズ

マウ筋

開発 ピロ氏

URL <http://www.piro.cc/>

「マウ筋」は、マウスの機能をカスタマイズしてメーカー付属のマウス・ドライバでは不可能な機能を実現するソフトです。例えば、マウスの特定のキーに、特定のプログラムを実行させる機能を持たせたり、任意の複数のキーを押したという信号を送らせたり、Waveファイルを再生させたりといったことが可能になります。

ボタンに機能を割り当てるだけでなく、「マウス・ジェスチャー」を設定して、そのジェスチャーに機能を割り当てることも可能です。マウスのポインタを画面の四隅などに移動させるだけで



任意の機能が動くようにすることができます。また、プログラムごとに独自の設定を保存することも可能です。日常の操作がどうしてもマウス中心になってしまう人に強くお勧めしたいソフトです。

巨大なファイルの分割、結合ならこれ！

ファイル破断+

開発 岡野 真也氏

URL <http://www.vector.co.jp/vpack/browse/person/an028567.html>

「ファイル破断+」は、巨大なファイルを分割するソフトです。例えば、フロッピー・ディスクなどのリムーバブル・メディアにファイルを収めたいが、どうしても入らないときや、メールでファイルを送信したいが、ファイルが巨大になると受け取りを拒否される可能性があるといったときに役立ちます。ファイルの分割方法は主に三通り。「フロッピー・ディスクやMOなど、既存のリムーバブル・メディアの大きさに合わせて分割する方法」「分割後にできるファイルの大きさがすべて等しくなるようにする等分割」「任意のサイズを指定して、そのサイズでファイルを分割する方法」があります。分割するときに、分割したファイルを復元するためのバッチ・ファイルを生成してくれるので、復元も簡単です。最近では巨大なファイルをメールでやりとりする機会が増えています。そのようなときのために備えておきたいソフトです。



ファイルを復元するためのバッチ・ファイルを生成してくれるので、復元も簡単です。最近では巨大なファイルをメールでやりとりする機会が増えています。そのようなときのために備えておきたいソフトです。